

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

〔不許複製〕

6級 (A)

答えには、「常用漢字表」にある漢字の字体、読みを使うこと。旧字体を使ってはいけない。

答えは別紙（答案用紙）に書くこと。

(一) 次の――線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(20 1×20)

- 1 竹で編んだかごに花をかざる。
2 スポーツを通して国際交流を深める。
3 公園の遊具の点検が行われた。
4 本だなの整理をする弟に手を貸す。
5 三角定規を使って平行な直線を引く。
6 旅先で道に迷ってしまった。
7 追い風を受けてヨットが快走する。
8 明日の試合に備えて早めにねる。
9 音楽会でオペラ歌手の独唱を聞く。
10 あじさいのさく道を通って墓に参る。
11 自転車の安全な乗り方の講習を受けた。
12 運動会のリレーでアンカーを務める。
13 子ども向けの劇が上演される。
14 図書委員会の進行役を任された。
15 けんぴ鏡の倍率を変えて観察する。
16 優勝した力士が喜びを語る。
17 雨の日を家で静かに過ごした。
18 町に残る文化財の由来を調べる。
19 期待に応えられるよう努力する。
20 天は人の上に人を造らず

(二) 次の――線のカタカナを○の中の漢字と送りがな(ひらがな)で書きなさい。(10 2×5)

- 〈例〉投ボールをナゲル。 投げる
1 述 学級会で自分の考えをノベル。
2 破 約束をヤブルのはよくない。
3 久 少子化といわれてヒサシイ。
4 構 駅前の大通りに店をカマエル。
5 耕 農家の人が広い畑をタガヤス。

(三) 次の漢字の部首名と部首を書きなさい。部首名は、後の□から選んで記号で答えなさい。(10 1×10)

- 〈例〉花・茶 (ア) (サ)
総・綿 (1) (2)
領・類 (3) (4)
寄・官 (5) (6)
効・勢 (7) (8)
無・然 (9) (10)

(四) 次の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、また総画数は何画か、算用数字(1、2、3…)で答えなさい。(10 1×10)

- 〈例〉投 (5) (7)
何画目 総画数
基 (1) (2)
提 (3) (4)
序 (5) (6)
潔 (7) (8)
慣 (9) (10)

(五) 漢字を二字組み合わせたじゆく語では、二つの漢字の間に意味の上で、次のような関係があります。(20 2×10)

- ア 反対や対になる意味の字を組み合わせたもの。(例：上下)
イ 同じような意味の字を組み合わせたもの。(例：森林)
ウ 上の字が下の字の意味を説明(修飾)しているもの。(例：海水)
エ 下の字から上の字へ返って読むと意味がよくわかるもの。(例：消火)
次のじゆく語は、右のア～エのどれにあたるか、記号で答えなさい。

- | | |
|------|-------|
| 1 国境 | 6 売買 |
| 2 得失 | 7 永続 |
| 3 包囲 | 8 食堂 |
| 4 製鉄 | 9 安易 |
| 5 移動 | 10 護岸 |

6級 (A)

(六) 次のカタカナを漢字になおし、一字だけ書きなさい。

1 美ジュツ品	6 参加ヒ
2 無期ゲン	7 最テキ化
3 カ分数	8 低血アツ
4 直セツ的	9 キュウ急車
5 リク海空	10 不合カク

(七) 後の□の中のひらがなを漢字になおして、対義語(意味が反対や対になることば)と、類義語(意味がよく似たことば)を書きなさい。
□の中のひらがなは一度だけ使
い、漢字一字を書きなさい。

対義語

個人――(1) 体
減税――(2) 税
許可――(3) 止
肉体――(4) 神
本店――(5) 店

類義語

家屋――住(6)
才能――素(7)
説明――(8) 説
仕事――(9) 業
失望――(10) 望

かい・きよ・しつ・しよく・ぜつ

(20)
2×10

(八) 上の読みの漢字を□の中から選
び、(一)にあてはめてじゅく語を
作りなさい。
答えは記号で書きなさい。

ジョウ	友(1)・(2) 約 礼(3)
カン	(4) 成・朝(5) 習(6)

ア 観	イ 幹	ウ 刊	エ 常
オ 完	カ 状	キ 乗	ク 条
ケ 情	コ 場	サ 慣	シ 関

(九) 漢字の読みには音と訓があります。
次のじゅく語の読みは□の中の
どの組み合わせになっていますか。
ア／エの記号で答えなさい。

ア 音と音	イ 音と訓
ウ 訓と訓	エ 訓と音

1 粉 薬	6 新 顔
2 手 帳	7 確 実
3 表 示	8 桜 色
4 総 出	9 見 本
5 綿 雪	10 飼 育

(十) 次の――線のカタカナを漢字にな
おしなさい。

- 1 アツい雨雲が空をおおう。
2 ポットにアツい湯が入っている。
3 海外旅行を初めてケイ験した。
4 半ケイ五センチの円をかく。
5 日本のボウ易について調べる。
6 ボウ力をふるうのはよくない。
7 建築用の木ザイをトラックで運ぶ。
8 ザイ校生を代表して送辞を読む。
9 犯ザイを防ぐ取り組みが進む。

氏 名

(土) 次の――線のカタカナを漢字にな
おしなさい。

- 1 モえるような夕日が海にしずむ。
2 地域のデントウ芸能を受けつぐ。
3 キュウギ大会でサッカーに出場する。
4 大空を自由にかけめぐるユメを見た。
5 冷たいタオルをヒタイに当てる。
6 けんかのゲンインを母に話す。
7 ダムが水をユタかにたたえている。
8 先生のシドウでとび箱の練習をする。
9 ラジオの時報が正午をツげる。
10 国宝のブツゾウが公開された。
11 川の流れにサカらって魚が泳ぐ。
12 ホケン室できずの手当てをしてもらう。
13 笛が鳴ってフタバ試合が始まった。
14 父は写真館をイトナんでいる。
15 自然サイガイから身を守る。
16 医者をココロザして勉学にはげむ。
17 児童会の会議のナイヨウを記録する。
18 日本とドイツの国土面積をクラべる。
19 カンシャの気持ちを手紙に書く。
20 レキシはくり返す